

# 令和3年度一般会計当初予算のポイント

## 感染症に適切に対応しながら、魅力あるまちづくりを推進

(前年度当初予算比  $\Delta 41.72$ 億円  $\Delta 8.1\%$ ) **473.83** 億円

【主な減要因】 三条市立大学施設建設事業費等に伴う投資的経費

### 令和3年度の主な重点政策

1

感染症禍を踏まえた  
暮らしの維持

約**9.5**億円

- 安心できる環境
  - ・ PCR検査の助成 10百万円
  - ・ 感染防護資機材の備蓄 5百万円
  - ・ ワクチン接種の推進 563百万円
- 地域活動の維持
  - ・ コミュニティ支援交付金事業 11百万円
  - ・ 地域おこし協力活動事業 292百万円  
ほか

2

子育て世代が選びたく  
なるまち

約**48.7**億円

- 社会の変化に対応した育児環境の充実
  - ・ 産後ケア事業 10百万円
- 子育て世代の経済的な負担軽減
  - ・ 子どもの医療費助成の拡充 28百万円
  - ・ 幼児教育・保育における副食費免除の拡充 13百万円
- 個の状況に応じた預かり体制の構築
  - ・ 医療的ケア児の保育所受入れ 6百万円  
ほか

3

誰もが安心して暮ら  
せる地域社会

(一般会計)約**1.6**億円

- 包括的支援体制の整備
  - ・ 地域包括ケア総合推進センター運営事業(障がい者基幹相談支援センター機能追加)  
(介護特会) 4百万円
  - ・ 日常生活圏域ごとの相談・支援体制の整備(全体事業費) 189百万円  
(うち一般会計55百万円)
- 人材確保・生活支援体制の整備
  - ・ 生活支援コーディネーターの配置(介護特会) 22百万円
  - ・ ケアマネジャーの処遇改善(介護特会) 12百万円  
ほか

4

新たな時代の行政  
サービス

約**0.1**億円

- 市民や事業者の利便性の向上
  - ・ 問合せ業務等のデジタル化 3百万円
- デジタル化を前提とした職員の働き方の見直し
  - ・ 庁内チャットの導入 4百万円
  - ・ 文書管理システムの導入 5百万円

### その他 総合計画に基づく重点政策

5

人口動態の改善

約**29.0**億円

- ・ 三条市立大学の管理運営 555百万円
- ・ まちなかにぎわい創出事業 15百万円
- ・ ICT教育の推進 44百万円  
ほか

6

少子高齢化、人口  
減少社会への対応

約**44.0**億円

- ・ 図書館等複合施設建設事業 2,607百万円
- ・ 下田地域の魅力を生かしたブランドイメージの確立 35百万円  
ほか

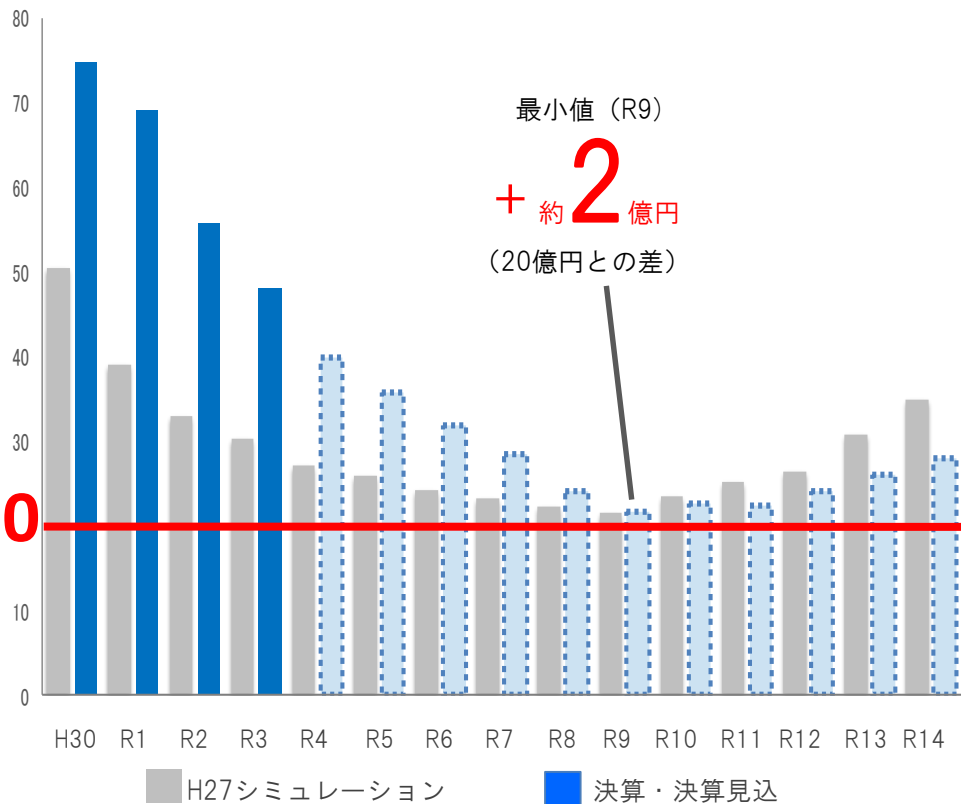
# 財政指標の推移（決算・決算見込と財政シミュレーションの比較）

## || 健全財政を維持し続けるための財政規律 ||

財政調整基金残高 **20** 億円以上確保

実質公債費比率 **18%**未済

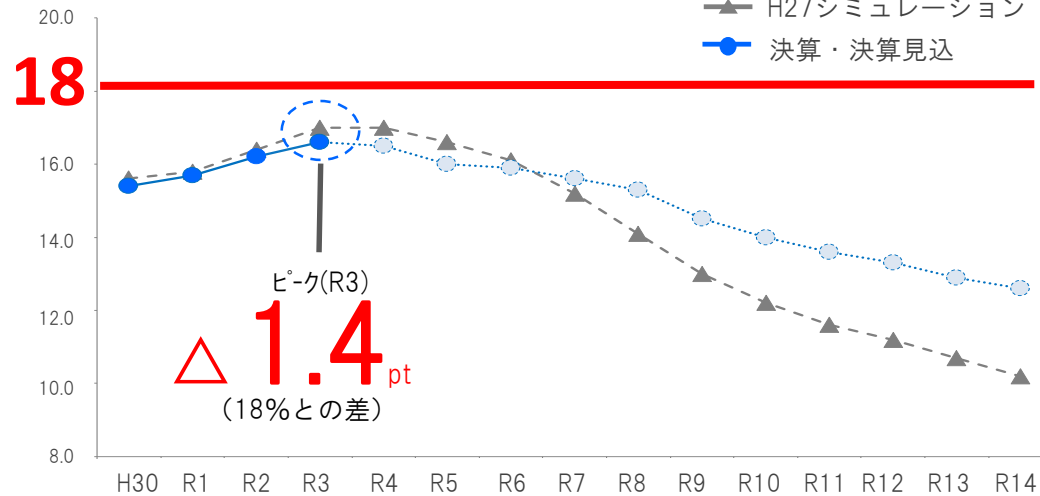
(億円)



【参考】 財政指標の推移（決算・決算見込）

項目	H30	R1	R2 (決算見込)	R3 (決算見込)
経常収支比率	94.7%	95.3%	95.9%	97.3%
実質公債費比率	15.4%	15.7%	16.2%	16.6%
財政調整基金残高	75億円	69億円	56億円	48億円

(%)



経常収支比率

(%)

